

# にいがた

シルバー連合

2022  
NIIGATA

62号

1月発行



大河津分水 通水100周年  
The Tonebasin Diversion Channel 100th Anniversary

## CONTENTS

- |                                |     |                    |     |
|--------------------------------|-----|--------------------|-----|
| 新年のごあいさつ.....                  | 2,3 | 研修会開催.....         | 5   |
| 新任事務局長紹介<br>全シ協安全就業優良SC表彰..... | 4   | 高齢者活躍人材確保育成事業..... | 6,7 |
| 安全・適正就業パトロールの実施                |     | 活動拠点の紹介(燕市SC)..... | 8   |

大河津分水

写真提供:信濃川河川事務所





# 新年のごあいさつ

(公社)新潟県シルバー人材センター連合会

会長 若林 孝

新年あけましておめでとうございます。

県内シルバー人材センター会員並びに職員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、行政をはじめとした関係機関の皆様には、シルバー事業にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

ご承知のとおり我が国においては、急速な少子高齢化が進展する中、労働力人口の大幅な減少により、働く意欲のある高齢者が活躍し続けることができる「生涯現役社会」の構築が急務となっています。

このような中、働く意欲のある高齢者に対して、地域の日常生活に密着した仕事を提供するとともに高齢者の生きがいづくりにも大きく貢献しているシルバー人材センターの役割は増々大きくなってきています。

シルバー人材センター事業は、「自主・自立、共働・共助」の理念を堅持しつつ、社会の要請にも的確に対応していくことが求められています。

一方では、依然としてコロナ禍の収束が見通せず不透明な状況が続いていますが、これからも安全・適正就業を推進し、会員の増強や就業機会の確保に努め、高齢者が生きがいを持って働き、地域に貢献できるよう努力して参ります。

県内21のシルバー人材センターの皆様、ピンチをチャンスに変える、そういう意気込みで共に力を合わせ頑張ってください。

また、関係機関の皆様、今後ともご支援・ご指導どうぞよろしくお願いいたします。

最後になりますが、皆様のご健勝とご多幸、コロナ禍の一日でも早い収束を祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。



謹賀新年



## (公社)新潟県シルバー人材センター連合会役員一同

会 長	若 林 孝	(公社)新潟市シルバー人材センター理事長
副 会 長	本 多 昌 治	(公社)長岡市シルバー人材センター理事長
副 会 長	井 部 博 光	(公社)上越市シルバー人材センター理事長
常 務 理 事	秋 山 憲 一	(公社)新潟県シルバー人材センター連合会事務局長
理 事	野 寄 義 雄	(公社)三条市シルバー人材センター理事長
理 事	本 間 敏 博	(公社)柏崎市シルバー人材センター理事長
理 事	大 島 勉	(公社)十日町地域シルバー人材センター理事長
理 事	布 施 勝	(公社)五泉市シルバー人材センター理事長
監 事	小 柳 龍 史	(公社)新発田地域シルバー人材センター理事長
監 事	薄 木 喜 勝	(公社)加茂市シルバー人材センター理事長



## 新年のごあいさつ

新潟労働局長 岩瀬 信也

新年あけましておめでとうございます。

シルバー人材センターの会員並びに関係者の皆様には益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

本県のシルバー人材センター事業は、県内21のセンターにおいて、約2万人の会員を有し、着実な事業運営により活力ある地域社会づくりに大きく貢献されていることに、改めて敬意を表します。

さて、我が国は、少子化・高齢化の進展により総人口が大きく減少する中、高齢者の就業者数は17年連続で増加を続けており、高齢者の皆様が希望や意欲に応じて能力を活かし、誰もが年齢に関わりなく生き生きと働くことのできる「生涯現役社会」の実現に向けた雇用・就業対策の推進が急務となっています。

このような中、シルバー人材センターにおかれては、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により、会員数が減少するという事態に見舞われつつも、とりわけ女性会員拡大を中心とする新規入会促進の取組や、多くの高齢者のニーズに応じた就業機会の開拓・提供等により、長年培ってきた豊かな経験と知識を活かした就業や、生きがいの充実、地域社会の発展に御尽力いただいているところです。

総務省によれば、昨年9月の65歳以上の高齢者は3,640万人で高齢者率は29.1%と、高齢者人口・高齢化率ともに過去最高を更新しています。我が国の労働力人口は減少傾向にあることから、就業者はもとより次の担い手の減少が懸念されています。

このことから、元気で就労の意欲にあふれ、豊かな経験と知識を持ったアクティブシニアと言われる高齢者が、それぞれの地域で雇用・就業の場を得て、社会活動等に関与していく環境を整えることは極めて重要であり、多様な就業機会と高齢者とのマッチング支援を行うシルバー人材センター事業の役割には、今後益々期待が高まるものと考えています。

新潟労働局といたしましては、令和4年も引き続きシルバー人材センター事業が地域社会に根ざした事業として一層発展していくよう、高齢者雇用対策を推進して参ります。

最後に「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、今後のシルバー人材センター事業の益々の御発展と、会員の皆様の御健勝と御活躍を祈念申し上げまして新年のあいさつといたします。



## 新年のごあいさつ

新潟県産業労働部しごと定住促進課長 土田 さおり

新年あけましておめでとうございます。新しい年を迎え、シルバー人材センターの会員並びに関係者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本県のシルバー人材センターが長年にわたり高齢者の就業機会の提供にご尽力され、地域社会の活性化に貢献しておられますことに、心から感謝申し上げます。

さて、一昨年より続く新型コロナウイルス感染症は、地域をまたぐ移動がしづらい、個人が孤独を抱えやすいなど、地域経済や県民生活に大きな影響を及ぼしました。そのような状況の中、シルバー人材センターにおかれましては、地域の困りごとに対応した活動の展開や女性会員が活躍しやすい事業分野の拡大、また、イメージアップのための広報活動にも積極的に取り組まれており、企業や会員からの期待は、今後も一層高まっていくものと考えています。

県といたしましても、令和3年に2期目を迎えた生涯現役促進地域連携事業について、引き続き、新潟県シルバー人材センター連合会と取り組むとともに、県の「女性・高齢者等新規就業促進プロジェクト（にいがたアクティ部）」との連携も図りながら、高齢者のライフスタイルに応じた多様な就業機会の創出促進に向けて取り組んでまいりたいと考えております。

結びに、シルバー人材センターの益々のご発展と、会員、関係者の皆様のご健勝を祈念いたしまして、新年のごあいさつといたします。



# 新任事務局長紹介

## (公社)阿賀野市シルバー人材センター



職名 事務局長

氏名 仁谷 邦男 (にたに くに お)

就任年月日 令和3年11月1日



## 全シ協 安全就業優良シルバー人材センター 表彰

令和3年度 (公社)全国シルバー人材センター事業協会の定時総会において、「安全就業優良シルバー人材センター」として、(公社)十日町地域シルバー人材センターと(公社)五泉市シルバー人材センターの2センターが表彰されました。連合会若林会長がそれぞれのセンターを訪問してお祝いを述べるとともに、表彰状と記念品の授与を行いました。



十日町地域SC



五泉市SC

## 安全・適正就業パトロールの実施



### 令和3年度 安全・適正就業安全パトロール (5センター)

昨年はコロナ禍で中止でしたが、今年度は5センターで実施しました。従前の草刈り、剪定等のパトロールに加え、工場の安全パトロールも取り入れました。また、近隣センターから連合が委嘱した指導員と受検センター担当者の意見交換において、「工場は車がたくさん入ってくるなど非常に危ない所があった」「発注者のシルバーに対する安全や健康管理の意識が高く、互いに尊敬しあい、コミュニケーションがしっかりされていると感じた」など活発な意見が出たことで、より実践的な安全対策につなげていけると考えています。

### 安全・適正就業パトロール受検センター

	センター名	作業内容
9月16日(木)	上越市	除草作業
10月15日(金)	新潟市	工場内軽作業
10月21日(木)	三条市	工場内軽作業
10月22日(金)	見附市	工場内軽作業
11月 8日(月)	阿賀町	冬囲い作業



見附市SC 工場内パトロール

# 研 修 会 開 催

## ◆ 新任職員研修会

9/10 (17名出席うちリモート11名出席)

シルバー人材センターを担っていく人材育成の一環として新任職員研修会を開催。当連合会の秋山事務局長が「シルバー人材センター事業の基本的事項」について講義しました。

講義終了後、(公財)新潟県女性財団の小熊氏と宗村氏をファシリテーターに迎え、初の試みであるZOOMを使っでのグループ討議を開催しました。4グループに分け、ファシリテーターと連合職員がそれぞれのグループをサポートし、出席者から意見交換をしていただきました。



ZOOMでのグループ討議

終了後のアンケートでは「新任職員研修はZOOMを利用し、年に数回実施してほしい」「他センターの意見が直接聞けて良かった」「討議時間がもっと欲しかった」等のご意見をいただきましたので、今後の参考にさせていただきます。

初めてだったため、ちょっとしたアクシデントもありましたが、無事終了できました。

## ◆ 役員研修会

8/30 9/8 9/17 (136名出席)



高野 毅 氏

コロナ禍ではありますが、昨年度開催できなかったことと、各シルバー人材センターの役員が比較的多く交代されたことを受け、今年度はコロナ対策を実施した上で、県下3会場で開催しました。

研修の1は高野毅弁護士による「公益法人における役員等の法的責務について」で、研修の2は当連合会の秋山事務局長による「シルバー人材センター事業の基本的事項について」でした。

今後の運営の一助にいただければ幸いです。

## ◆ 安全・適正就業推進研修会

10/19 (69名出席)

新潟ユニゾンプラザ大会議室において、コロナ禍のため人数を絞って開催し、県内21センターの安全就業推進委員及び担当職員が出席しました。

今年度の研修会は、2名の講師をお招きし実施しました。

新潟労働局労働基準部 健康安全課 課長 上田克郎氏より「高齢者における安全就業について」と題し、高年齢者に係る労働災害発生状況や、「転倒等リスク評価セルフチェック票」の活用などについてご講演いただきました。



労働局 健康安全課  
上田 克郎 氏



EIC保険エージェンシー  
小林 修 氏

EIC保険エージェンシー (株) 営業開発部 課長 小林修氏からは「危険予知トレーニング」と題し、ワークショップ形式で個人トレーニングを実践しました。

## ◆ 第2回 業務担当者研修会

11/17 (リモート64名出席)

前回に続き、オンラインで研修を開催しました。オンラインということもあり、多くのセンター職員が受講されました。

今回は「『労働者派遣個別契約書』『労働条件通知書(兼)就業条件明示書』等の基本的な事項について」研修しました。

派遣業務は複雑かつ多岐に渡るため大変な業務ですが、契約の中身を把握したうえで適切に書類を作成し、適正な契約手続きをおこなっていけるよう、引き続き連合としても取り組んでいきます。





# 高齢者活躍人材確保育成事業



当連合会では、新規会員獲得と就業促進を効果的に行えるよう、県内シルバー人材センターと協力して標記事業を展開しています。同事業では、県内シルバー人材センターに対してニーズ調査を行い、高齢者の関心が高く、技能講習終了後、速やかに就業機会を得られることを前提に、子育て分野として「児童クラブ補助員養成研修」、介護分野として「新総合事業サービス担い手養成研修」、人手不足分野として「おそうじマイスター講習」、「庭木の剪定講習」を設定しています。

今回は、庭木の剪定講習を実施した《開催センターの声》と《受講者の声》をご紹介します。糸魚川市シルバー人材センターは、申込者11名の中から就業意欲の高い6名を受講決定し、新規入会者を獲得。さらに技術が必要な剪定業務は即戦力となる会員の確保が難しいといわれる中、新規入会者を剪定の就業に繋げました。



受講者募集チラシ

## 開催センターの声

糸魚川市シルバー人材センター業務係 **横田 嘉明 氏**

今年度、当センターでは7月7日から9日にかけて「庭木の剪定（基礎）講習」に取り組みました。

講習会は生憎の雨模様の中開催となりましたが、講師の方の適切な講義により受講者全員が修了証書を手にし、つつがなく終了することができました。

私も、講習を傍らで見学させていただきました。講師の方からの「剪定のいろは」「鋏の使い方」など、剪定基礎を目の当たりにし感銘を受けたのを覚えております。

このコロナ禍で会員とは膝を交えて話し合いはできていませんが、今後の会員自身の活躍においては、この上ない糧になったものと思っております。

この講習会には、6名が受講しました。その内4名が新規会員で、会員確保が難しい中この講習会により会員確保ができ、更には2名が講習会直後から剪定業務に従事しております。このことは、この講習会の効果の現れと感じており、当センターとしても大変うれしく思っております。

この講習会に関わらず、新規会員確保、センターと会員相互の発展のため少しずつでも貢献できればと考えています。

この度、この講習会という機会を与えていただき感謝しております。



糸魚川市SCによる就業情報の説明

## 庭木の剪定(基礎)講習カリキュラム

日数	時間	内容	講師・担当
1	13:15~13:30	開講オリエンテーション ・事業目的と講習スケジュールの説明	連合会
	13:30~13:50	・就業情報の説明 講習に関連する仕事、シルバー一般の仕事 ・その他 行事、ボランティア活動等	糸魚川市SC
	13:50~15:50	剪定の基礎知識と道具	専門講師
2	9:10~16:00	剪定実習	専門講師
3	9:10~15:30	剪定実習	専門講師
	15:30~16:00	・修了式 アンケート、修了証書授与、個別就業相談	糸魚川市SC



道具の使い方、手入れ方法

## 受講者の声

糸魚川市シルバー人材センター会員 小林 武夫 氏

6月シルバーに入会し、7月7日からの庭木の剪定講習会を受講しました。3日間の開催のうち初日の座学では、剪定に対する礼儀とマナーから剪定用具、樹木の具体的な剪定法、病害虫の防除法など剪定の基礎編を受講しました。

2日目は実技実習でしたが残念ながら朝から雨、しかし剪定実技が始まるころには日が差し、明日の日程を繰り上げ急遽黒松のみどり摘みからの実習となりました。実習会場の市浄化センター庭園にて講師から具体的に説明を受けたのち、受講生ごとに黒松を受け持ち早速みどり摘みに取り掛かりました。



講義の様子



脚立の使い方と安全対策

要所の樹冠(頭)は講師にさらっと仕上げてもらった後、その下枝から受講生が行いました。枝のバランス、形、どの芽を残すかなど……我流から初めてプロの指導をいただいた瞬間でした。そうした指導を受けつつ午前中でほぼ終わることができました。午後に残っている人のところを全員で行い、その後それぞれの仕上がりを見て回りました。数ある黒松も同じものは一つとしてないわけで、上手に剪定し、その木の良さを最大限伸ばしていく必要があるということです。

休憩後浄化センター内の庭木20種ほどの小枝を並べて、樹木の名称や特徴、剪定の方法について説明を受けました。似た形の葉が何種類も並べられて「いくつわかりますか、明日試験をしますから」の声……樹木の剪定においては松以外のほとんどは、鋏を使って剪定が可能とのことでした。

3日目も朝から雨、まずは前日に続き樹木の葉について復習、その後小雨となったため低木の刈込剪定についての実技実習、一通りの説明ののち樹種ごとに作業を開始し、サツキ等の刈込を行いました。作業を振り返りながら次へと進めましたが、さらに雨脚が強くなりやむなく午前中で終了となりました。もう少し他の剪定も教えてほしいところでしたが、雨が悔やまれたところでした。



松の剪定実習



サツキの刈込み実習

その後、先輩会員とともに剪定等の仕事についており、受講で得た技術など早速仕事に活かさせていただいています。そして剪定や冬囲いで色々なお宅にお邪魔し、庭木を見させてもらっていますが葉や樹皮で樹木を見分けることが難しく、講習でも何種類か教えてもらい現場でもその都度教えてもらっていますが、どうにも見分けがつかず、というより覚えられません……目下樹木図鑑など買って眺めてもいますが、これからの剪定の仕事に対し、はなはだ不安を隠せないところです。



# 活動拠点の紹介

## (公社) 燕市シルバー人材センター

### ピンチをチャンスに

コロナ禍の影響でシルバーの運営が厳しい状況である中、当センターはピンチをチャンスと捉えて積極的に事業を展開したことから、令和2年度の会員数では2年連続の増加となりました。特に女性活躍特集の冊子「しるばあば」の全戸配布や女性に限定した入会説明会を開催した結果、女性会員数が著しく上昇し、事業実績においても2年連続の増加となっております。

### 三脚取扱い安全講習会

就業中の事故が増えていることから、危機管理対策として剪定と冬囲い講習会時に三脚取扱い安全講習を実施。剪定・冬囲い就業会員を講師に2講習で計63名のシルバー会員が参加して、作業前の点検、鎖の止め方、三脚を立てる角度、足場の悪い場所や雨天時での注意点など実演を交えながら講習を行いました。



三脚取扱い安全講習会



クリーンデーに参加

### ボランティア活動を積極的に展開

#### 「環境保全活動（市内のクリーンデーに参加）」

10月19日秋晴れの中、シルバー会員17名が参加。燕霊園から燕労災病院周辺の北陸自動車道高架下約4kmのゴミ拾い、清掃を行いました。軽トラック2台分の大量のゴミを回収し、市内の美化に貢献しました。

#### 「コロナ消毒用として手作り雑巾1,000枚を市に寄付」

11月26日、市役所を訪問し鈴木市長に雑巾1,000枚を寄付。雑巾はシルバー会員等が家庭から持ってきたタオルを女性委員会の委員等が1枚1枚丁寧に真心を込めて縫ったもの。市長から「これからも施設の消毒作業は継続して行うのでたくさんの雑巾を頂戴し、大変助かる。」と感謝の言葉をいただきました。



燕市に雑巾の寄付

〒959-1263 燕市大曲3015番地  
燕市燕勤労者総合福祉センター  
TEL 0256-64-2483

### 【新潟労働局からのお知らせ】

労働保険は、労災保険・雇用保険の各種給付金のほか、雇用の安定のために事業主に支給される助成金等の各種支援制度も設けられており、労働者や事業主のために欠くことのできない制度です。

パート、アルバイトを含む労働者を一人でも雇っている事業主は、労働保険（労災保険・雇用保険）の加入手続きが必要となります。

### 編集後記

皆様のご協力により、「シルバー連合にいがた62号」を発行することができました。ご寄稿いただきました皆様に感謝申し上げます。

今年は、寅年。寅年生まれの方は、前向きでチャレンジ精神が強く、どんなことにも強い信念を持って挑んでいく傾向があり、行動力の高さとサービス精神旺盛な性格と言われています。見習いたいですね。

また、2月には、北京冬季オリンピックが始まります。東京オリンピックに続き、日本の金メダルに期待しています。

2022年、コロナ禍やインフルエンザも心配ですが、やはり、元気で健康が一番ですね。きちんと予防対策をとりましょう。そして、今年がシルバーにとっても、皆さんにとっても明るい年になることを期待しています。  
(片野)



### (公社)新潟県シルバー人材センター連合会

〒950-0994  
新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ2F

TEL.025-281-5553 FAX.025-281-5554  
E-mail n-rengo@pluto.plala.or.jp  
https://webc.sjc.ne.jp/niigata/